

島しょ部の課題議論

東京都

党対策委 町村議員と意見交換

公明党伊豆・小笠原諸島
振興活性化対策委員会(竹
谷とし子委員長) 参院議



都の島しょ部の課題について意見交
換した伊豆・小笠原諸島振興活性化
対策委員会

(員)は8月28日、東京都内
で会合を開き、都の大島、
三宅、八丈、小笠原支庁管
内の島しょ部の課題につい
て、各町村議員から意見を
聞いた。これには竹谷委員
長のほか、高木陽介都代表
(衆院議員)、塩田博昭
参院議員、都議会公明党
(東村邦浩幹事長)の島し
よ部担当メンバーが参加し
た。

席上、高橋千香、佐藤勝
人の両大島町議が2013
年10月の台風による土砂災

害からの復興状況を報告。
島の作物に大きな被害を与
えているキヨン(鹿の仲間)
対策のさらなる強化などを
求めた。

山本忠志、山下則子の両
八丈町議は、学校のプロッ
ク塀を撤去し、金網フェン
スを設置したことや、小中
学校の特別教室へのエアコ
ン設置の進捗状況などを報
告した。

木村靖江・三宅村議は、
全島避難からの帰島より14
年となり、観光客が増加傾
向にあることを報告。雄山
火口周辺などの観光資源を
活用したエコツーリズムの
導入や、安全管理のできる

ガイド認定育成講習会を今
秋に実施することなどを紹
介した。

あいさつに立った竹谷委
員長は「伊豆、小笠原諸島
の振興、課題解決へ全力で
サポートしていく」と述べ
た。